

江田島市移住交流拠点施設「フウド」の実績(令和6年度)

1 フウドの機能

(1) 施設の開放

交流スペース、移住相談窓口、コワーキングスペース、シェアキッチンを備え、日常的に市内外の人が交流する場を提供している。

(2) 移住相談

移住希望者からの総合的な移住相談に対応している。

(3) 空き家案内

移住の際に不可欠な「住」の部分の補うため、令和元年度から空き家バンク登録物件の内覧希望者に対して、現地案内を行っている。

(4) 交流イベントの開催等

市内外への施設の周知や利用促進、交流機会の提供を図るため、イベントを開催している。

(5) 企業誘致・企業対応

企業の視察や相談対応などにより、企業のサテライトオフィス誘致を図っている。

(6) 情報発信

SNSやホームページを利用し、定住促進に対する取組や交流イベントについて、情報発信を行っている。

2 実績

(1) 施設の利用者数

年間利用者総数：2,090人 (R6.4.1~R7.3.31) (人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	191	135	167	180	133	138	299	171	197	168	134	177	2,090

【目的別利用人数】

(人)

利用目的	利用者総数	市民	市外	割合
コワーキング・ミーティング	269	178	91	12.9%
イベント	589	307	282	28.2%
交流スペース	845	768	77	40.4%
視察・見学	159	20	139	7.6%
シェアキッチン	24	22	2	1.2%
移住相談	105	19	86	5.0%
その他	99	77	22	4.7%
総計	2,090	1,391	699	100.0%

(2) 移住相談

年間相談件数：100件 (R6.4.1~R7.3.31) (件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	5	9	12	5	5	9	12	4	11	11	8	9	100

※移住相談件数は、複数名の場合も1グループ1件として計上しているため、施設利用者(移住相談)の数値と差が生じることもあります。

(3) 空き家案内

年間案内件数：166件 (R6.4.1~R7.3.31) (件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
案内件数	6	24	19	5	6	10	21	7	23	20	12	13	166

(4) 交流イベントの開催等

開催実績

イベント名	開催日	参加人数(人)
地域サロン	4月17日(水)	40
ナイトフウドヨガ	4月25日(木)	4
移住者交流会	5月12日(日)	50
ナイトフウドヨガ	5月23日(木)	6
広島フリーランスワーケーション	6月7日(金) ～6月8日(土)	4
地域サロン	6月19日(水)	16
地域サロン	7月17日(水)	10
地域サロン	8月21日(水)	12
地域サロン	9月18日(水)	18
海士町視察報告会	10月9日(水)	16
地域サロン	10月16日(水)	14
7周年イベント「風海土祭」	10月19日(土)	56
ナイトフウドヨガ	10月24日(木)	4
「海しる」利活用ワークショップ	11月5日(火)	24
地域サロン	11月20日(水)	15
ナイトフウドヨガ	12月12日(木)	4
地域サロン	12月18日(水)	16
沖美クリスマス会	12月21日(土)	43
ナイトフウドヨガ	1月9日(木)	5
地域サロン	1月15日(水)	14
ナイトフウドヨガ	1月23日(木)	5
ひばり会	2月4日(火)	5
えも博(江田島産メンマの味付け会)	2月7日(金)	10
ナイトフウドヨガ	2月13日(木)	3
地域サロン	2月19日(水)	12
ナイトフウドヨガ	3月13日(木)	3
地域サロン	3月19日(水)	11
	計	420

参加実績

イベント名	開催日
中国・関西・四国若手議員の会 視察受入	4月18日(木)
江田島市内企業合同説明会	5月1日(水)
令和6年度共創・MaaS実証プロジェクト モビリティ人材育成事業	7月11日(木)、9月14日(土)、 10月14日(月)、12月15日(日)、 2月8日(土)
HYPP CAFÉ	7月26日(金)
富士通ワークショップ	7月30日(火)～8月2日(金)
オンライン移住セミナー(パンとオリーブ)	12月16日(月)

(5) 企業誘致・企業対応

企業の視察対応など：(延べ) 15 社

企業概要	協議内容等
情報通信業	江田島での事業展開について情報交換を行った。広島県内では大崎上島で事業を行っていることから、江田島でも新しく事業展開を模索したいとのこと。今後も関係を継続する。
情報サービス	地図情報サービス全般。衛星データ活用に強み。衛星データを活用した地域課題解決のための実証事業に興味。実証地には拠点を設置予定。広島県県内投資促進課、本市農業委員会と面談。
情報サービス	衛星データ解析に強み。アプリ開発等を行う。広島県県内投資促進課、本市農業委員会と面談。
製造業	府中町を拠点に自動車部品製造業等を営む同社の視察対応を行った。江田島市内でカーボンニュートラル関連の事業を検討中とのこと。今後、市や関連企業と連携して事業を進めていくこととなった。
金融サービス 総合サービス	広島県内でカーボンクレジット創出事業を予定。山林分野は既に事業スタート。江田島市でのブルーカーボン事業の実現に向け検証を開始。海洋プラスチックごみ再利用会社等、他にも数社グループ企業がある。ブルーカーボンについて、アマモの植え付け等によるクレジットのみではどうしても収支が合わない。アマモの健康食品としての販売等、他の要素も組み合わせながら事業計画を修正中。
金融サービス 総合サービス	新規事業開発担当者が来訪。次世代環境型商品として研究が進む生物多様性も視野に事業計画再考。
電気保安業務	電気工作物の保安管理事業に取り組む会社。情報交換を行い、江田島に事業進出のための物件を探しているとのことだったため、後日物件の案内をする方向で協議を進めた。
IT 教育	生成AIを中心とした企業向け人材育成及び定着化支援と、SF含む最新科学を活用した新規事業構想の支援を行っている会社。宇宙を題材とした教育活動のフィールドとして関心を持ってくれた。
金融サービス 総合サービス	カーボンクレジット創出に向けた検討を継続中。
住宅	自社が保有するブルービーチの別荘を活用した新規事業開発を目的にフウドを来訪。現地確認も含め、想定される事業の構想について協議を行った。
教育	視察研修のアテンドを行った。教育関係者や旅行会社の参加もあり、ビーチクリーンやグループワークなどを通じて参加者それぞれが江田島での関わり方について検討を行った。
情報サービス	視察研修のアテンドを行った。教育関係者や旅行会社の参加もあり、ビーチクリーンやグループワークなどを通じて参加者それぞれが江田島での関わり方について検討を行った。
アプリ開発	アプリ開発、WEBデザインが主力。事業が安定したため、地域貢献的な活動をしたい。畑も探している。

3 総括

- ・ 移住相談対応件数は昨年度に比べると微減しているが、移住世帯数・移住者数を見ると昨年度を若干ではあるが上回り、最多だった一昨年度に次ぐ数値となった。このことから、依然として移住希望者や空き家を探している方のニーズがあると言える。
- ・ 飲食店や民泊施設など、移住に加えて新規創業を希望される方も一定数いる。そのため、モデルケースとしてサイト内で移住者インタビューの追加更新や「UGOKASU」をよりアクティブにした。
- ・ 移住希望者の内訳としては、例年、県内の利用者が約 70%を占めており、週末暮らしを経て定住する「二段階移住」を希望される方が目立つ。現在の移住サイト「hodohodo」でのモデルは基本的に定住のため、段階的な定住者モデルなど、多様な切り口を取り入れても良いのではないかと。
- ・ 昨年度同様、海洋保全活動など、当社の移住促進以外の活動により、市内外の方が当館を利用する機会が増えている。
- ・ 沖地区を盛り上げたいという地域住民の想いを基に、同地区の親子を主な対象とした手作りのクリスマス会を実施した。当日参加してくださった方に楽しんでいただいただけでなく、企画運営を共にした住民との緩やかなコミュニティづくりにもつながった。
- ・ 開催をはじめて 3 年以上経過している「地域サロン」では、毎回内容を柔軟に変えているため、大学生、地域おこし協力隊員、ボランティア活動を希望する方など地域とつながりたい人たちが活動する場にもなっている。
- ・ 地域サロンの開催をきっかけに、サロン利用者による「健康マーじゃん」の集いが月 2 回、当館にて始まった。主体的に活用いただく機会となり、また新たな利用者の参加もみられるなど、好循環が生まれている。